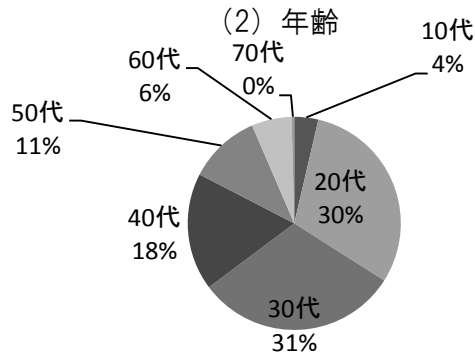
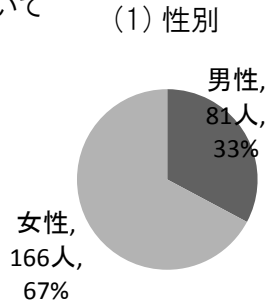


【こえび隊】瀬戸内国際芸術祭2013 参加者アンケート集計結果

0. 会期中のこえび活動参加者について (基礎情報)

	男性	女性	計
人数	336	912	1248
男女比	26.90%	73.10%	100%
平均年齢	34.7歳	30.9歳	31.9歳
最年長	75歳	77歳	
最年少	9歳	7歳	

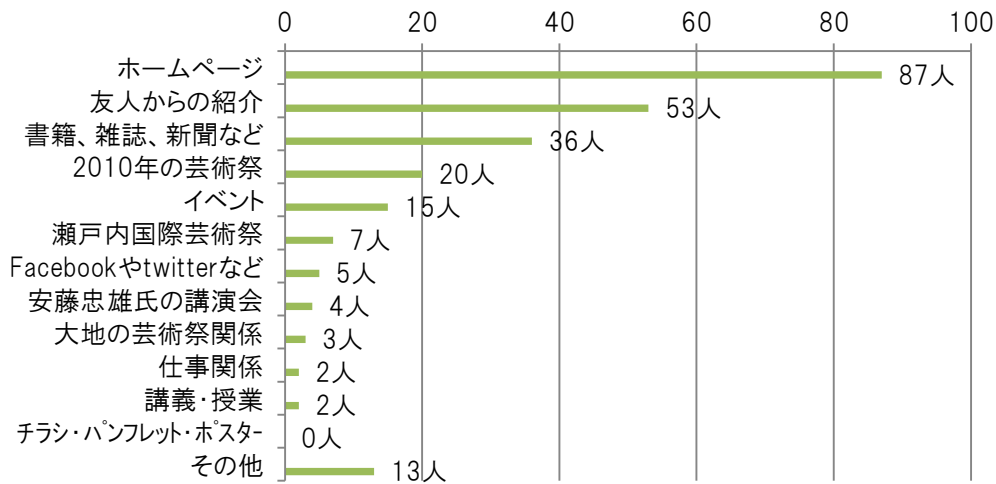
1. 回答者について



(3) 居住地

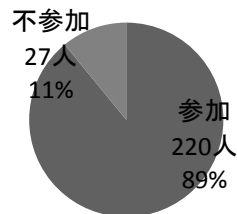
香川県	岡山県	東京都	兵庫県	京都府	大阪府	神奈川県	広島県	徳島県	埼玉県
103	39	21	15	9	8	7	6	5	3
41.7%	15.8%	8.5%	6.1%	3.6%	3.2%	2.8%	2.4%	2.0%	1.2%
愛知県	滋賀県	愛媛県	福岡県	新潟県	静岡県	高知県	北海道	宮城県	茨城県
3	3	3	3	2	2	2	1	1	1
1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	0.8%	0.8%	0.8%	0.4%	0.4%	0.4%
栃木県	群馬県	千葉県	石川県	岐阜県	奈良県	山口県	熊本県	沖縄県	台湾
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%

(4) こえび隊を何で知りましたか



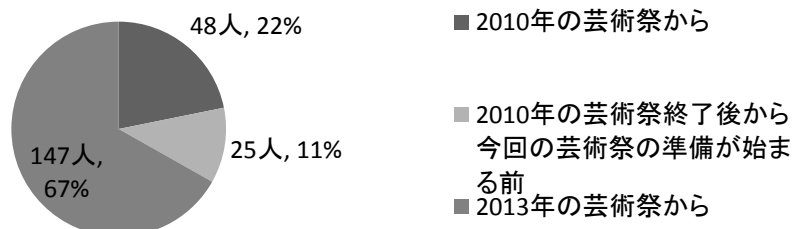
※その他 福武財団、岡山高校生会議・こえび新聞・家族・メールマガジン・ロコミ・求人票

(5) こえび隊に登録して、実際に活動に参加されましたか。

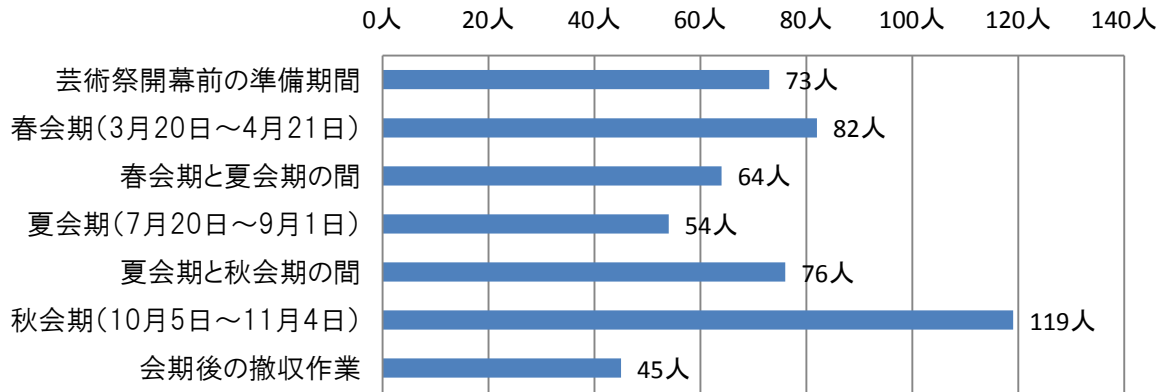


2. 実際に活動に参加した人からの回答

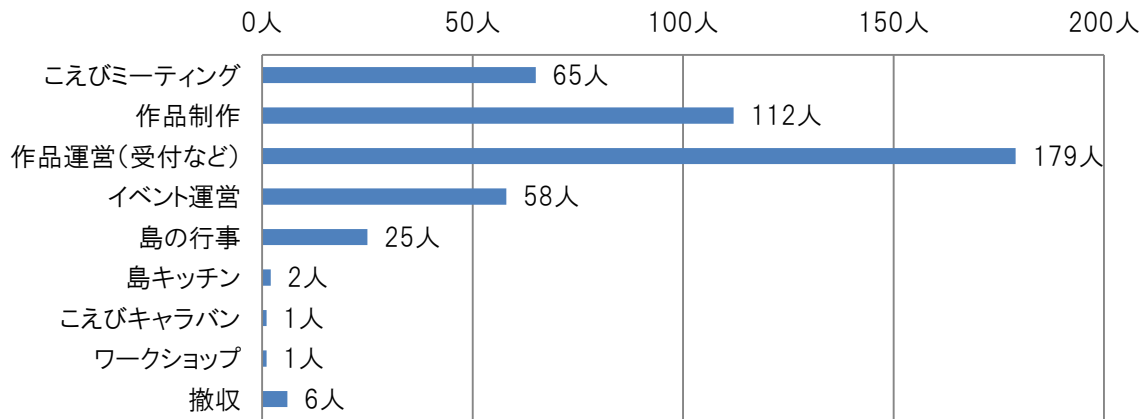
(1) 初めてこえび活動に参加した時期



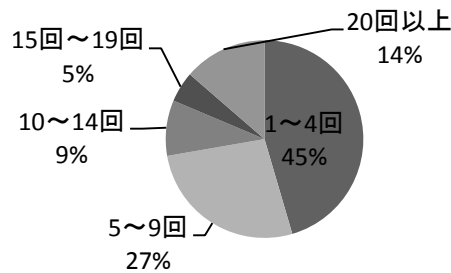
(2) 活動した時期（複数回答）



(3) 参加した活動（複数回答）



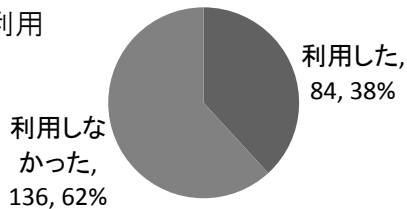
(4) 活動への参加回数



(5) 活動場所

男木島	女木島	豊島	小豆島	直島	大島	犬島	
121	102	133	69	33	30	12	
沙弥島	本島	高見島	粟島	伊吹島			
16	55	45	39	28			
高松港	宇野港	観音寺	仁尾港	屋島	イベント	渋谷ヒカリエ	こえびMTG
15	44	1	1	1	2	1	1

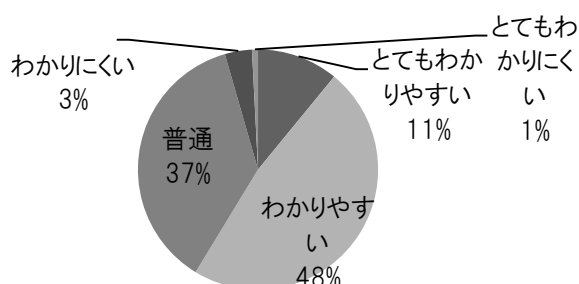
(6) こえび寮の利用



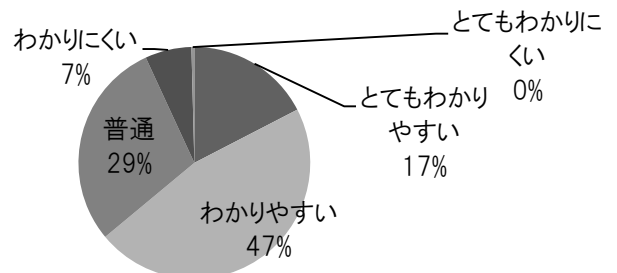
(7) 次回芸術祭での活動について

参加したい	参加したくない	合計
215	5	220

(8) こえび隊ホームページのわかりやすさ



(9) 活動申込みの方法のわかりやすさ



## (10) 印象に残っていること(主な回答:自由記入からキーワードを抽出)

キーワード	件数	備考
こえび隊同士の出会い	58	世代、地域を越えて、普段は出会うことのない人たちと協力・交流できたこと
作品受付やお客さんとの交流	40	お客様との会話、外国人との交流、作品についてよく知る、精算時にお金がぴったり合っただけだった。
島や地元の人との交流	30	声掛けや差し入れなど
アーティスト・スタッフとの出会い	21	作家と一緒に活動、交流できたことなど
活動そのもの	18	作品との出会いや活動そのものが楽しい、芸術祭の裏側が見える、まかされるのが楽しい
こえび寮	13	仲間との交流やスタッフのホスピタリティ
作品制作	12	作品づくりにかかわれたこと
島そのもの	5	島の雰囲気や景色など。
地域の魅力を再発見	4	香川や瀬戸内への関心が高まった。
作品受付が大変だった。	4	初めのとき。お客様が多いとき。少ないとき。

## (11) 困ったこと(主な回答:自由記入からキーワードを抽出)

キーワード	件数	備考
休憩の時間がない	18	食事やトイレに困る。飲料水が不足して困ったこともあった。
活動時間と移動時間が長い	16	地元こえびも場合によってはこえび寮に泊まりたい。集合場所が選べず活動場所が限られる。
さまざまなお客様への対応	15	道案内や、島内のイベントが重複したとき、混雑時(作品説明の掲示がほしい)、対応が素早くできないとき、作品説明が難しい。ボランティアなのでわからないこともあるということに理解を求める案内をしておいてもらいたい。閉館間際にたくさんお客さんが来た場合や、トラブル対応。外国人への対応。
連絡体制について	10	こえび隊からのメールがうまく受け取れない。メールへの返信がない。登録情報の変更ができない。サブメールアドレスにも連絡がほしい。
交通の便の悪さ	10	中西讃、宇野高松、宇野豊島
事務局や関係スタッフについて	9	現場に事務局スタッフが来ない。担当が変わって混乱。現場での指示系統の混乱やこえびが作家とコーディネーターの間の板挟みになることがあった。こえび事務局とその他のスタッフの見分けがつかない。送迎の運転が荒い。
手引き	8	手引きにもっと情報がほしい。作品以外の情報も、適宜更新を。手引きだけでは答えられないこともあり不安。事前に読む時間ない。制作時の記録も添付するなど、こえび間の情報の共有をしてほしい。イベントでも進行表などで情報共有してほしい。
こえび寮	8	門限もあるので食事や銭湯通いが大変。自転車が足りない時があった。大部屋では異なる世代では居心地が悪い場合がある。申込み方法がわかりにくい。
活動場所が前日までわからない	7	きちんと申し込んでいるか不安。遠方から参加する場合スケジュールたてにくい。
気候	7	夏の猛暑や、春秋の寒さ
日程調整が難しい	5	遠方からの参加の場合や、仕事との調整
虫が多い	4	蚊取り線香も使い方がわからない
こえび同士や他のボランティアとの関係	4	初対面の人、初めて活動に参加する人に対してもう少し配慮がほしい。受付をしていたら鑑賞ルールを無視するこえびが来て困った。
ひとりでの活動	4	慣れるまで不安。初めての活動の際、スタッフが様子を見に来なかった。
現金の扱い	4	緊張する。つり銭が不足した。
作品鑑賞の時間がとれない	3	

## (12) 今後の芸術祭やこえび隊について

### ①芸術祭について

	件数	主な内容
会場運営方法の見直し	6	印刷物の集約(多すぎてどれを参考にしたらよいかわからない2)。閉館時間の周知をもっと。日陰など休憩場所確保。リピーターのための駐車場の一律設定。ボランティアの不足を見越した運営。
パスポートについて	5	わかりやすく。島ごとの1dayパスポート。販売期間長めに。大学生以下の割引。パスポートケースとのセット販売
会場について	4	あまり会場を広げすぎず、一つ一つの島を丁寧に(2)。日程が複雑でわかりにくい。会場増えるとよい(1)
作品・イベントについて	4	社会人も参加可能な夜のイベント充実。子供向けプログラムの充実。劇団四季に来てほしい。
広報もっと	4	平日鑑賞者への特典、イベント実施。一人旅のすすめ。
周囲との連携について	3	地域イベントとのコラボによる効果的な情報発信。岡山駅や児島港での雰囲気づくり。高松港の整理(高速船の整理券配布等わかりやすく)や集客の工夫
他の芸術祭との連携	2	
組織について	2	ボランティアなど運営に精通した人材登用など組織体制の見直し
開催期間について	1	会期の谷間を作らないほうがよい

### ②こえび隊について

	件数	主な内容
活動参加者を増やす工夫	20	学校や企業へのこえび新聞配布などPR,地元こえび増強
事務局の運営体制の改善	20	こえびへの丁寧な対応(新人対応や、活動説明など8)、スタッフの資質向上(危機管理や現場での動き、幅広い年代への対応など6)、積極的な情報発信(活動目的わかりやすく伝える、定期的なメルマガ配信など6)
ひとりひとりが活動しやすい体制づくり	18	活動時間の短縮(13)、こえび同士の交流の場づくり(3)、活動場所の偏りなくす(2)、事前研修(作品や島への理解を深める。レベルアップや規律の徹底、英会話13)、マニュアルの充実(2)、交通費支給
モチベーション維持向上の工夫	15	ある程度の報酬やご褒美(金銭的な面、打ち上げなどのお楽しみ企画も含む9)、IDやTシャツの配布(2)、無償での活動の継続、島の勉強会やメンテナンスなど会期外の活動継続、こえび隊に大きなイベントを任せる、こえびどうしの交流、隊員ひとりひとりの魅力を余すところなく使い切る
活動拠点の増加	11	拠点、宿泊場所を設けるなど中西讃への配慮(5)、岡山側からの参加者への配慮(3)
会期外の活動の継続	11	島に通いつけるなど関係性の維持発展(島の行事への参加や地元ボランティアの連携含む6)、地道にアートを支える活動、他の芸術祭との連携
こえび隊チーム力の向上、活動拠点の増加	9	チーム力強化(事前プログラムなど3)、参加の仕組みの工夫(特定の島担当やオールランドプレイヤー等活動の仕方の選択、遊撃こえびを増やすなどスタッフ・こえびを含めたローテーションの工夫(2)、技能チーム作り(2)、レベル分け、活動に参加しないこえび隊の整理
こえび寮の存続	7	こえび寮の存続(6)、寮以外の宿泊施設の割引、現地宿泊